



一幸建設は昭和53年の設立以来、三河エリアで地域密着の建築と不動産に携わる会社です。本来ならば直接ご挨拶申し上げるべきところ不躱ではございますが、私どもの会社を知っていただきたいとの思いから、一度でも名刺交換などご縁を賜りました方に、ニュースレターを送付しております。『みんなの幸せをカタチにする』仕事を通じて関わる全ての人との幸せと社員の日々成長を糧に、地域の皆様に必要とされるお役立ち企業を目指しております。東三河での建築と不動産に関することでしたら、小さなことでもお気軽にご相談ください。

代表取締役 山本敬輔 営業スタッフ一同

ZEB 化ショールーム『第1回お役立ちセミナー開催』11.22



本社2階フロア ZEB 化実証ショールームにて、中小企業事業者向けの第1回お役立ちセミナーを開催いたしました。取引関係先の皆様が大半でしたが、会社(事業)を永續させるというテーマに関心を頂き、11社(14名)の方にご参加を賜りました。第一部は法人専門のファイナンシャルプランナーを講師に迎え『会社にお金を残す戦略』と題して、節税だけでなく、持続的な成長を見据えた戦略的な資金活用方法について学びました。第二部では、2020年のウッドショックに始まり、現在も続く資材高騰の課題に直面する中、自社オフィスビルを事業再構築補助事業として ZEB 化(次世代省エネ基準)リユースに取り組んだ当社の事例をそのままに報告をさせていただきました。事業主にとって建築設備投資は避けられませんが、建築費高騰が課題となるなか、地域の建築インフラの担い手として、皆様のお役に立てる持続可能な建築設備投資計画のご提案ができればと考えております。

●第1回中小事業者向けお役立ちセミナー

～会社を永續させる為の新しい考え方と本質的考え方～
日程 2024年11月22日(金)

■第一部 13:30 ~ 14:20

『会社にお金を残す戦略』

講師: 法人専門ファイナンシャルプランナー

東京海上日動あんしん生命/黒木文孝氏

- ・銀行格付けが上がる決算書の作り方
- ・効果的な節税と資金繰り改善のアイデア
- ・中小企業が知っておくべき経費削減術、他

■第二部 14:30 ~ 15:15

『経費削減と環境への貢献ができる建築設備投資とは』

講演: 一幸建設(株)代表取締役/山本敬輔

- ・ZEB リフォームの概要とそのメリット
- ・2050年カーボンニュートラルに向けた準備
- ・実例で学ぶ、持続可能な建築設備投資

■ZEB 化実証 SR 見学 15:25 ~ 16:00

実証型ショールームでの内覧会



持続可能な建築設備投資とは



ZEB 化実証オフィス内覧会

2024 一幸建設安全協力会 親睦旅行 伊勢日帰りバスツアー 11.2

あいにくの天候でしたが、伊勢湾フェリーが欠航することもなく、予定した行程通り楽しんでくることができました。海女さんの海鮮焼きに舌鼓、小雨が降る中お伊勢参拝、おかげ横丁で食べ歩き、VISON の商業施設でお土産を買い、たらふく食べて飲んで盛沢山の内容でした。



【次年度申し送り注意事項】
若手へのアルハラに注意!

会社出発⇒伊勢湾フェリー⇒海女小屋海鮮焼き⇒伊勢神宮参拝・おかげ横丁散策⇒

VISON (商業集合帯) 散策・ショッピング⇒帰路豊橋へ

旅+1記憶に残る思い出づくり~ (株)シンエイトラベル TEL:0532-52-4166



地元密着東三河での不動産と建築のことなら小さなことでもお気軽にご相談下さい!

※ニュースレターがご不要な場合はお手数ですが 0532-46-9336 まで

2024年の感謝と未来への展望



2024年は弊社にとって変革と成長の年でした。本社ビルの ZEB 化実証ショールームが完成し、地域の持続可能な未来への一步を力強く踏み出すことができました。この取組みは、ZEB 化リフォームの実現可能性を広く伝え、地域の事業者様や一般のお客様に省エネの可能性を体感いただく重要なステップとなりました。また、第一回お役立ちセミナーでは、資金活用や建築設備投資の実例を共有し、多くの参加者から高い評価を頂きました。



信金ビジネスマッチングフェア



省エネリフォーム相談会



ZEB 化実証オフィス内覧会 & セミナー

2024年
振り返り

また、協力業者や社員と共に進めたイベントや安全大会、親睦旅行、インターンシップなど、これまで通り「人」を軸にした活動も活発に行い、地域社会との絆を更に深めることができました。こうした取組みの中で、社員一人ひとりが未来に向けて新たな挑戦に取り組む姿勢を見せてくれたことを、大変心強く感じております。



能登震災復興支援
網戸貼替キャンペーン



安全大会優良者表彰



インターンシップ



協力会親睦旅行

来年 2025 年は、さらに多様化する社会のニーズに応え、「未来に繋ぐ～想いを繋ぐ建築」をテーマに掲げ、地域の皆様に必要とされる企業として進化を続けてまいります。2050 年カーボンニュートラルの実現に向けた建築技術やサービスの拡充を目指すとともに、社員教育や若手育成にも注力し、持続可能な社会を支える人材を育成していく方針です。本記事をお読みいただいている皆様が、弊社を通じて「未来の暮らし」を少しでも具体的に描けるきっかけとなることを願っています。今後も皆様のご期待に応えられる企業であるために、社員一丸となって努力してまいります。本年も多くのご支援に心より感謝申し上げますとともに、新しい年が皆様にとって希望に満ちた一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

第 2 回中小事業者向けお役立ちセミナー 令和 7 年 1 月 15 日開催予定！

第一部は、地域の空き家問題・相続の課題解決に取り組む(株)L&F の森氏にご講演頂きます。

第二部は、持続可能な事業建築設備投資、経費削減と環境への貢献について、また今後 2030 年までにクリアしておきたい課題についてお話しいたします。詳細・申込みは同封チラシをご覧ください。

動物愛護センター（仮称）コラボアート

7月に着工を致しました、動物愛護センター(仮称)の仮囲いに、磯部小学校の児童の皆さんの絵を飾りました。地域の皆様に親しんでいただける現場づくりを目指し磯辺小学校様にお声がけさせていただきましたが、とても素敵な作品が出来上がりました。

10月上旬、代表の児童さんに画材提供をさせていただき各クラスで作品を制作していただきました。「夢のある校区」をテーマに犬や猫、様々な動物の絵がちりばめられ、それぞれのクラスの絵が線路で繋がり、大きな1つの作品になりました。全校生徒が集まる場で作品を受取り、11月下旬に仮囲いへの貼り込みが完了しました。6年生の児童を招待してセレモニーを開催しました。完成した壁画の前で集合写真を撮影し、現場見学では建物の説明、質疑応答が行われました。児童の皆さんから現場で働く人へ調理実習で作ったスイートポテトを贈ってくださいました。

壁画は工事の進捗によりますが、3月末まで掲示する予定です。ぜひ作品の鑑賞に足を運んでみてください。



2024 年の感謝を込めて

本年も格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

2025 年も皆様のお役に立てるよう、誠心誠意を尽くしてまいりますので、より一層のご支援を賜りますよう従業員一同、心よりお願い申し上げます。

一幸建設は、東三河での建築・不動産のことなら建築用地のご提案から各種建築物の企画・設計・施工まで、どんな相談にも対応してまいります。ぜひお声がけください。

時節柄、ご多用のことと存じますが、くれぐれもご自愛くださいませ。来たる年が、皆様にとって健康で良い年になりますようお祈り申し上げます。



2024 年 12 月吉日
IK 一幸建設株式会社

～年末年始休業のご案内～

誠に勝手ながら下記期間を休業と致します。

2024 年 12 月 27 日（木）午後～2025 年 1 月 5 日（日）

メール、ファックスでのお問い合わせにつきましては、
1 月 6 日より順次対応させていただきます。